

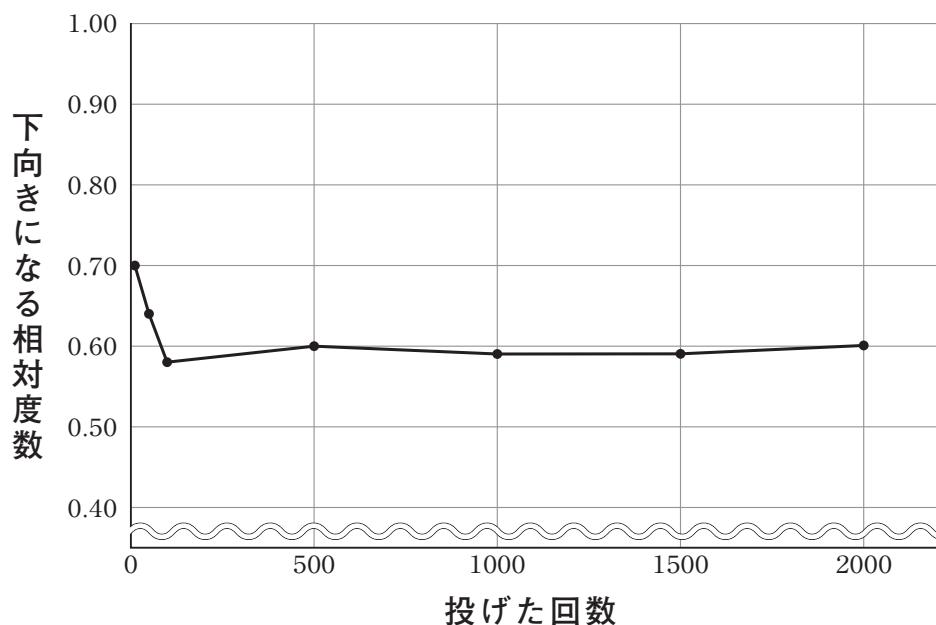
- 5 右の図はある容器のふたです。このふたを多数回くり返し投げたとき、どのくらいの割合で下向きになるかを調べました。

次の表は、このふたを投げたときの下向きになった回数を記録し、下向きになる相対度数を求め、小数第3位を四捨五入してまとめたものです。



投げた回数	下向きになった回数	下向きになる相対度数
10	7	0.70
50	32	0.64
100	58	0.58
500	299	0.60
1000	589	0.59
1500	889	0.59
2000	1190	0.60

この表をもとに、下向きになる相対度数について次の折れ線グラフに表しました。



前ページの表や折れ線グラフから、下向きになる確率がどのくらいであるかがいえます。その確率として正しいものを、下のアからエまでの中から1つ選びなさい。

ア およそ 0.5

イ およそ 0.6

ウ およそ 0.7

エ およそ 1.0